

令和7年国勢調査学生調査員 活動報告会について

島根県では、統計調査員確保対策の一環として、学生調査員の育成に取り組んでおり、10月1日に実施された国勢調査では31名の学生が調査員として活動しました。

このたび、国勢調査に参加した学生調査員が貴重な経験を共有し、今後の統計調査のあり方を考える報告会を、下記のとおり実施します。

記

1. 日時及び場所 令和7年11月18日（火）

【第1部】13:10～13:40、島根県庁301会議室（知事出席）

【第2部】13:50～15:00、島根県庁604会議室

2. 出席者

学生調査員4名

知事、統計調査課職員、江津市職員

3. 内容

【第1部】

13:10～13:35 学生から報告を受け知事コメント（一人ずつ）

13:35～13:40 写真撮影（全体、個別）

※知事の出席はここまで

13:40～13:50 移動（604会議室に移動）

【第2部】

13:50～14:50 学生と統計調査課職員との懇談

学生へのアンケート結果報告、江津市の活動報告、意見交換

15:00 閉会

【参考】学生調査員の取組について

- ・学生の公的統計への理解促進と協力意識の醸成、質の高い調査員確保の仕組みづくり、調査員不足への対応として、令和2年国勢調査から開始
- ・令和7年国勢調査では、島根県立大学、島根大学、松江市、浜田市、江津市と連携し、31名の学生調査員を任用

（内訳）

島根県立大学：17名（浜田キャンパス15名、松江キャンパス2名）

調査担当地域 松江市2名、浜田市4名、江津市11名

島根大学：14名

調査担当地域 松江市14名